

# DWXデジタルワイヤレスマイクロホン 機器アップデートファームウェア Wireless Studio のバージョンアップについて 作業の流れ

## ■Wireless Studio Ver.5.2x

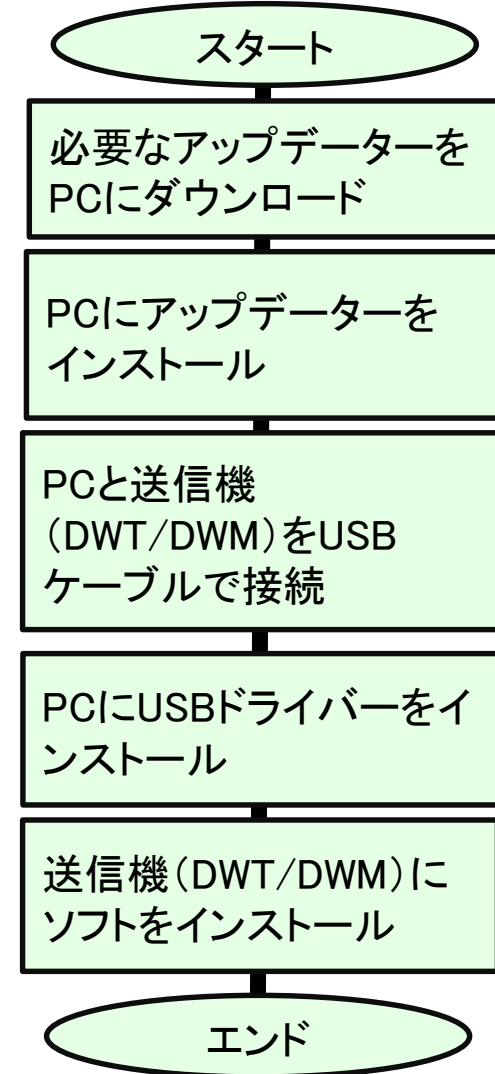
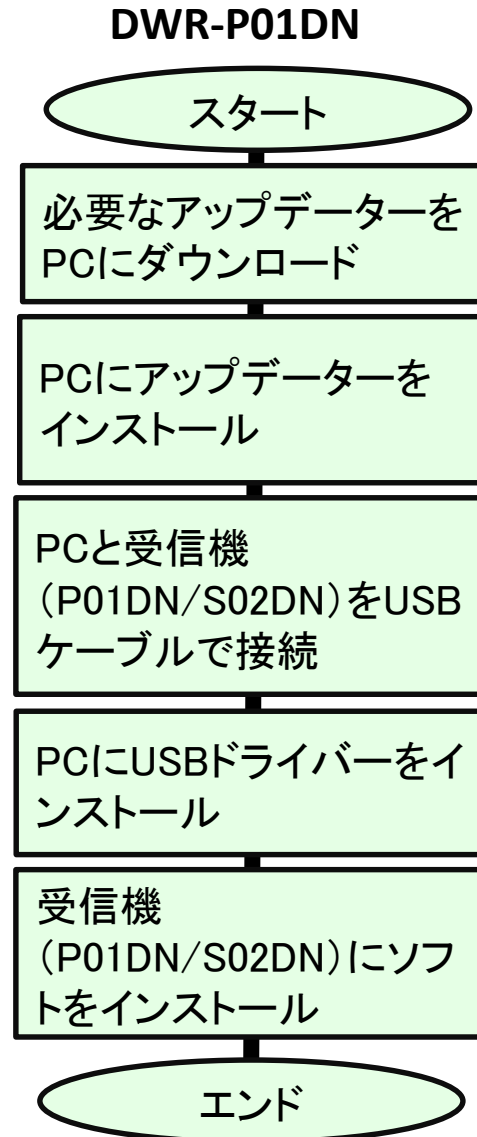
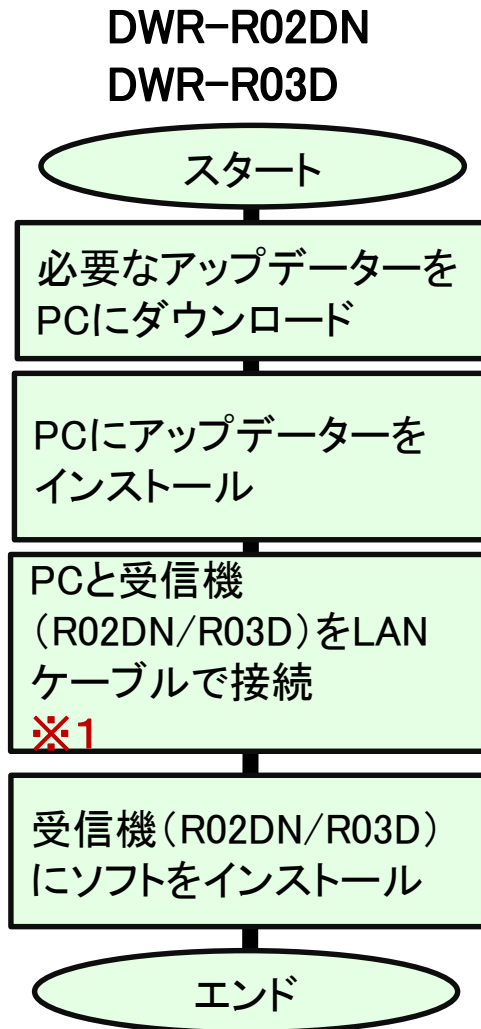
Wireless Studio 5.2x を使用する場合、各機器は以下のバージョン以降である必要があります。  
お手持ちの機器のバージョンが古い場合は下記URLよりファームウェアをダウンロードし、バージョンアップしてください。

- ・DWR-R02DN Ver.1.18以降(最新Ver.1.19)
- ・DWR-R03D Ver.1.20以降(最新Ver.1.20)
- ・DWR-P01DN Ver.1.18以降(最新Ver.1.18)
- ・DWT-B01N Ver.1.11以降(最新Ver.1.14)
- ・DWT-B03R Ver.1.02以降(最新Ver.1.02)
- ・DWT-B30 Ver.1.00以降(最新Ver.1.02)
- ・DWM-02N Ver.1.11以降(最新Ver.1.14)
- ・DWM-03N Ver.1.11以降(最新Ver.1.13)
- ・PB-01 Ver.1.07以降(最新Ver.1.09)
- ・RMU-01 Ver.1.27以降(最新Ver.1.27)
- ・BC-DWX1 Ver.1.00以降(最新Ver.1.00)

<https://www.sony.jp/pro-audio/support/download/firmware.html>

# バージョンアップ作業の流れ

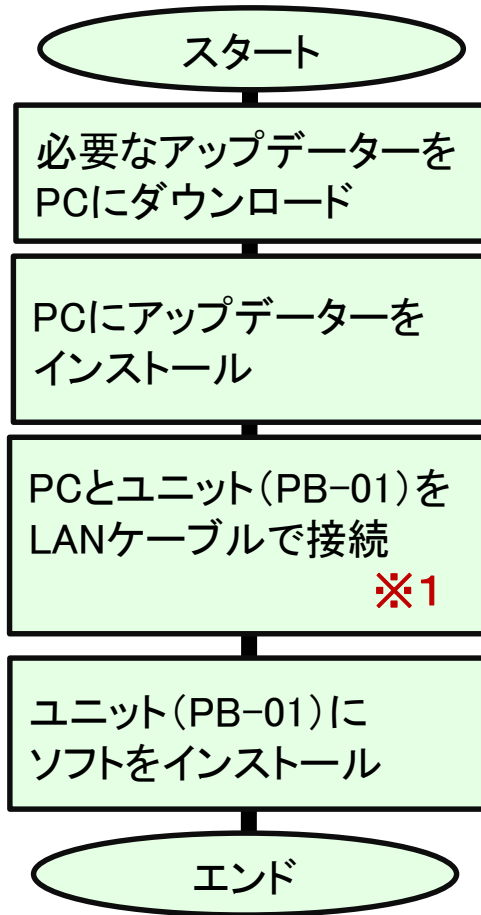
DWT-B01N  
DWM-02N  
DWM-03N  
DWT-B03R  
DWT-B30



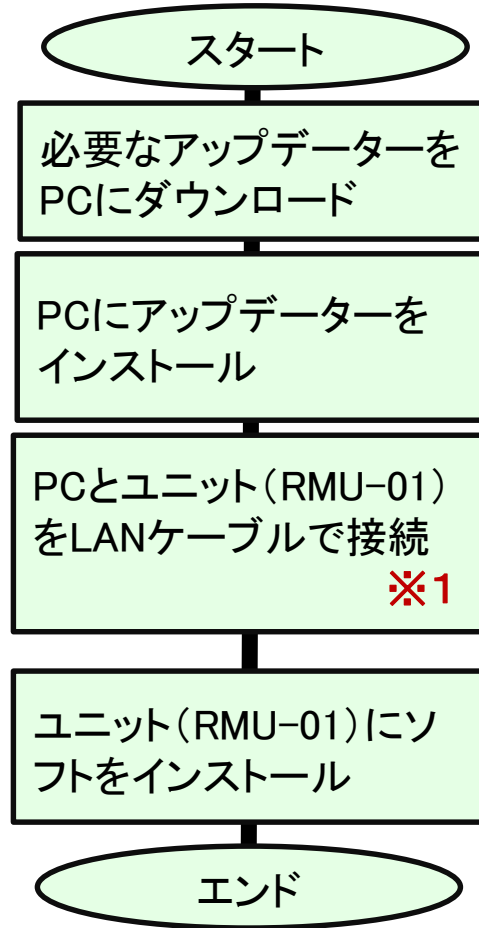
※1 HUB経由の接続時は、ストレートケーブルで、ダイレクト接続時は、クロスケーブルで接続して下さい。

# バージョンアップ作業の流れ

## PB-01



## RMU-01



## Wireless Studio



※1 HUB経由の接続時は、ストレートケーブルで、  
ダイレクト接続時は、クロスケーブルで接続して下さい。

※2 使用可能なPCは、次ページ以降となります。

# ソフトウェアの動作条件

ワイヤレススタジオは、以下の条件を備えたコンピューター上で動作するように設計されています。

項目	条件
OS	Windows 7 (32bit/64bit) / Windows 8 (32bit/64bit) / Windows 10 (32bit/64bit)
CPU/RAM	接続するデジタルワイヤレスレシーバーの台数により、推奨スペックが変わります。
グラフィックカード	ビデオメモリ 128 MB 以上を推奨
ハードディスクの空き容量	1 GB 以上
モニター	1024 × 768 ドット以上を推奨
その他	英語表示が可能なこと 100Base-TX LAN カード CD-ROM ドライブ

## 推奨スペック

接続するデジタルワイヤレスレシーバーの台数別、および使用するディスプレイの台数別のコンピューターの推奨スペックを以下に記載します。

コンピューターを用意する際に、参考にしてください。

### ディスプレイ 1 台で使用する場合

- デジタルワイヤレスレシーバーを 24 台まで接続する場合  
CPU : Pentium Dual-Core CPU 2.40 GHz 以上  
RAM : 2 GB 以上
- デジタルワイヤレスレシーバーを 32 台まで接続する場合  
CPU : Pentium Dual-Core CPU 2.60 GHz 以上  
RAM : 2 GB 以上
- デジタルワイヤレスレシーバーを 41 台まで接続する場合  
CPU : Pentium Dual-Core CPU 2.60 GHz 以上  
RAM : 2 GB 以上

### ディスプレイ 2 台で使用する場合

- デジタルワイヤレスレシーバーを 24 台まで接続する場合  
CPU : Pentium Dual-Core CPU 2.60 GHz 以上  
RAM : 2 GB 以上
- デジタルワイヤレスレシーバーを 32 台まで接続する場合  
CPU : Pentium Dual-Core CPU 2.60 GHz 以上  
RAM : 2 GB 以上
- デジタルワイヤレスレシーバーを 41 台まで接続する場合  
CPU : Core i5 2.67 GHz 以上  
RAM : 4 GB 以上